

# 〈チキントラクターの作り方とその効果〉

小林周平

## 1. キっかけ

SDGsの勉強をして、自分の家では草刈り機をけっこう使っていてあまり環境によくないので、そこをエコにしたかったし、興味もあつたからです。

## 2. チキントラクターとは

簡単に言うと、屎のない移動式の鳥小屋のことで、鶏たちが自由に草や虫などを食べて除草し、土を蹴るなどして土を耕して、ふんをまきることによって肥料をまいてくれるし、おまけに卵を産んでくれるまさに一石四鳥という感じの物です

今回作  
チキントラクター



## 3. 作り方

チキントラクターの形は、四角形タイプ、三角形タイプ、アーチ型タイプの主に三つがあつて、今回は三角形タイプを作りました。四角形タイプとアーチ型タイプを選ばない理由は、四角形タイプだと、お金が高くなるから。アーチ型だと軽すぎて風とかキツネなどにひっくりかえされて、鶏がにけたり、キツネに食べられたりするかもしれないからです。

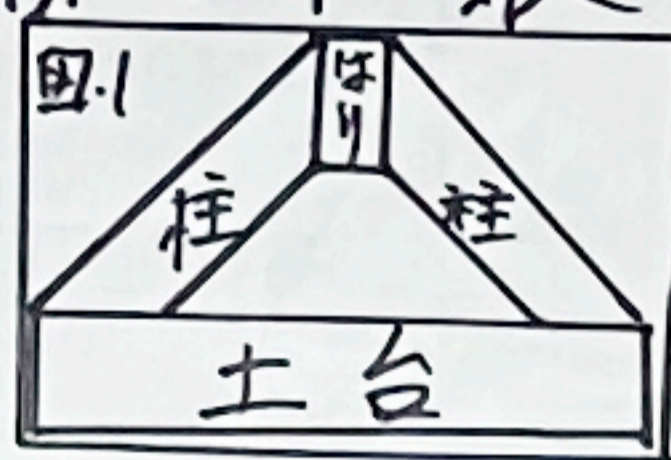
### ① 土台を作る。

鶏は、たたま一枚分の広さで2〜3羽がストレスなく過ごすことができるので、横の長さが1.2m、たての長さが1.82mの土台をつくりま



### ② 柱とはりを作る。

土台に長さ1.2mの板を取りつけて、上のはりを柱ではさみこむような感じで、<sup>ななめに</sup>六本取りつけ



### ③ とびらを作る。

高さ約60cmで柱の内側に納まるように幅を調節して枠を作り、その枠に納まるように、もう一つ枠をつくりま



ちょうがい

④金あみを張る  
 側面の半分と、とびら  
 正面の部分に金あみ  
 を張ります  
 外敵が入らないよう  
 なあみ目を選びます。



⑤屋根を作る。  
 屋根は、コストカット  
 と軽量化の意味もよく  
 めてこも使用しました。  
 強度が足りないので内側  
 には金あみを張って、  
 屋根は雨宿りや安心して卵を産めるという効果があります。



⑥後側のかべ  
 後側のかべは、板と上は金あみにしました。上を  
 金あみにした理由は、ふつうに板がぜんぜんた  
 りなかつたからです。かべを作ることによって、さ  
 らに、暗い空間をつくって、安心して卵を産める  
 という効果があります。



⑦これで完成

材料の調達から完成まで丸二日。協力者 小林温(お父さん)  
 かけたお金...約2万5千円 鶏の提供者 小林清子(お母さん)

## 4. 実験方法

草の生えた土地に、千モントラクターを置いて、鶏を3羽入れて  
 一日たつた後にどれぐういの草が減っているかを調べます。

## 5. 予想

一日で、半分程度は減ると思う。

## 6. 結果

最初は、エゾノギシギシ、クローバー、  
 オオバコ、メヒシバなどの草が生えて  
 いましたが、一日たつた後は、メヒシバ  
 などのイネ科の植物が多く残っていました。  
 全体としては、半分程の草がなくなっ  
 っていました。



## 7. 考察

チキントラクターは、二日でだいたいの除草が完了すると考えられます。そして、一日たった後の草の減り具合を見ると、オオバコヤクローバー、エゾノモシギシなどのやわらかい草を好んで食べていると考えられます。メヒシバなどのイネ科の植物の葉の部分は少し食べられていますが、くきの部分があまり食べられていないので、イネ科植物のくきの部分はあまり好きじゃないと考えられます。このことから生えている草の種類や、数によって除草効果が変わってくる可能性もあると思います。土を蹴って耕す効果に関しては、深く耕すまではいきませんが、蹴ることによって草をちぎったりして草が生えていないようにすることができると思います。

## 8. まとめ

最低でも、2万5千円もあれば、チキントラクターは作ることができそうです。2日で草がなくなるとして、チキントラクターで除草したところが草が生えなくて、冬などの悪い響かないと考えると一年間で、一台約182枚分(294.84m<sup>2</sup>)の除草効果があることも分かりました。

## 9. 感想

け、こうお金がかか。たけど、鶏の観察は楽しかったし、3羽の中での上下関係みたいなものも分かった。たのしかったです。だけど、チキントラクターは、大きいし、重いので移動するとき大変だけど、ヤギだと庭とか畑を散歩させとけば、一度に、チキントラクターより広いはんなら除草できるので今度動物で除草するときはヤギを使いたいと思います。